

【林間学園一日目…】

自分たちの手で、成功へと導く…】

三年生の修学旅行に続いて、二年生の林間学園三日間がスタートしました。梅雨入りで降雨を心配しましたが、みんなの願いが通じたのか、天候に恵まれ、晴天の中の林間学園のスタートとなりました。快晴に近かつたにも関わらず、待望の富士山は雲がかかってしまい裾野しか見えませんでしたが、明日に期待したいと思います。

河口湖のほとりでお昼ごはん、美味しいお弁当をみんなで食べました。係のみなさんがテキパキと動けたのは素晴らしいですね暑いくらいの日差しの中でしたが、風がひんやりとして気持ちよく感じました。一日を通して印象的だったのは、どのクラスも時間を意識して行動しようと努力していたこと。こ



れはとても大きな事だつたと思います。



もう一つ印象に残ったこと。オリエンテーリングの時に特に感じたのですが、係の方々に対して、「ありがとうございます」という感謝の言葉が自然に言えた人がとても多かったです。隣で見ていた私までとても嬉しい気持になりました。普段から様々なことに気きんと気を配ることができます。時々日が陰ってくれたおかげでとても好条件で実施することができました。みんなの頑張り、どの班が優勝したのか、表彰式が楽しみですね。

一日目のもう一つのメインイベントは飯盒炊爨でした。民宿の方たちにたくさんサポートをいただきながら、カレー作りをどのクラス

支えていただいていることに感謝しつつ、お腹いっぱい食べました。

実行委員さんたちの振り返りでは、「もう少しできるところがある」「自分から声に出していいきたい」そんな前向きな言葉がたくさん聞かれました。明日は足和田山に登ります。民宿組合の渡辺さんのお話によれば、朝には富士山が顔を出すかも知れないとのこと。三湖台からの眺めも最高です。きっと明日もいい天気になることでしょう。キャンプファイヤーもありますね。クラスや班の仲間たちと協力して、目標をやり遂げやれるよう頑張れ二年生！！成功を心から祈っています！！



も頑張っていました。最高に美味しいカレーができあがりましたね。いろいろなどころで

【林間学園二日目…】

自分たちの手で、成功へと導く「うー」

今日も晴天にめぐまれました。朝五時前に富士山がその美しい姿を見せてくれていました。紅葉台の売店の方によると、この時期に富士山の全景を見るのは、晴れてもなかなかない、貴重な日だということでした。

みんなの頑張りが天に認められたのかも知れませんね。宿から見た富士山、足和田山から

見た富士山、それぞれ印象はどうでしたか。

ハイキングでは、麓の駐車場から紅葉台、そして三湖台へ、日差しは暑いくらいでしたが、涼しい風が吹き、たくさんのうぐいすやカジカ蛙の鳴き声に励まされつつ、参加者全員が元気に登り、記念撮影をすることができまし

た。レストハウスでいただいた麦茶の味は、きっと忘れられないものになつたでしょう。



午後はクラスごとに体験学習をしました。カヌー体験したクラス、フオレストアドベンチャーを体験したクラス、そして癒やしの里から樹海散策と、体験した内容は違うけれど、どれもみんなが心から楽しんでいる様子が窺えました。何より、この写真のようにみんなが笑顔いっぱいだったことがとても素晴らしいかったです。

いました。昨夜のリーダー会で出ていた反省を速やかに実行している姿もあり、さすが二年生だなと改めて思いました。また、気付いてすぐに行動できるのも、みんなの素晴らしいところです。臨機応変に対応するのも、これらの社会では絶対に必要になるものの一つ。林間学園では、そんなことも学ぶことができたのではないでしょうか。貴重な体験でした。みんなの力を結集して短縮できた時間。すてきな歌声も聞こえてきました。限られた時間の中で一生懸命に創り上げてきたこと。今夜のキャンプファイヤーもきっと大成功間違いないなしですね。





【林間学園のメインイベント】

キャンプファイヤーの大成功――

なんと言つても林間学園最大のイベントはみんなも楽しみにしていたであろうキャンプファイヤーです。天候に恵まれたお陰で、とても良い季候の中で実施することができました。実行委員の人達が今日まで一生懸命に準備くれたおかげでとても楽しいキャンプファイヤーになりました。二日目だった今日は、昨日出ていた課題、時間を守ることをみんなが意識してくれたおかげで、予定にゆとりが生まれました。みんなのフォークダンスの熱気で日の暮れるのが遅れたわけではありませんが、サプライズで用意していた花火まで、たっぷりと時間を確保できたことも良かったのではないかでしょうか。本格的な打ち上げ花火にはみんなびっくり、感動したことを伝える声がたくさん上がっていましたね。あんな

備くれたおかげでとても楽しいキャンプファイヤーになりました。二日目だった今日は、昨日出ていた課題、時間を守ることをみんなが意識してくれたおかげで、予定にゆとりが生まれました。みんなのフォークダンスの熱気で日の暮れるのが遅れたわけではありませんが、サプライズで用意していた花火まで、たっぷりと時間を確保できたことも良かったのですが、サプライズで用意していた花火まで、たっぷりと時間を確保できたことも良かったのです。言葉にするのはとても難しいですが、南部中の二年生一人一人の心の中に、思い出として刻まれたことでしょう。この二日間の成長をどうか明日のフィナーレでより確かなものへと近づけていくください。Fighting!!

に近くで打ち上げ花火を見ることができる経験は、一生のうちにそんなにないかも知れませんね。

キャンプファイヤー、みんなが楽しめた素晴らしい時間でした。一人一人の表情に、その楽しかった思い出が刻まれているようです。言葉にするのはとても難しいですが、南部中の二年生一人一人の心の中に、思い出として刻まれたことでしょう。この二日間の成長をどうか明日のフィナーレでより確かなものへと近づけていくください。Fighting!!

【林間学園最終日…】

田村式、そして酪農体験――

楽しみだった林間学園もどうとう最終日になってしまいました。みんなの願いが通じて、六月の時期としては珍しい三日間の晴天。しかも、今朝も富士山は最高に美しい姿を見せてくれました。

最終日の今日は、学年が三ヵ所に分かれて実施する「酪農体験」です。『牛の乳搾り』や『バターバズクリ』を行いました。牛にふれるのが初めての人も多く、その大きさやあたたかさにびっくりしたり、腕が筋肉痛になりそうだつたり、貴重な体験になりました。農家の方もお話し下さいましたが、少しで

も匂いが臭くならないよう、日々細かなところまで努力されているとのことでした。農家の方たちのたくさんの努力があつて、美味しい牛乳が飲めたり、バターが食べられたりすることを改めて学びました。掃除の大切さに気付かせていただきましたね。バターづくりと一緒に飲んだ牛乳の味、やはり特別なものだと感じました。『いのちの話』も各牧場でしていただきましたね。私たちが普段飲んでいる牛乳も、肉も、牛から「いのちをいただいている」のです。そのことを改めて学べただけでもとても価値ある体験でした。明日の給食で、また今日の体験を思い出出してほしいものです。

最後の昼食は河口湖のほとりにある「見晴らし亭」さんで美味しくいただきました。お土産もたくさん買いましたね。家に帰って、どんな思い出話ををするのかなあ。私はこの三

日間で改めて二年生のみんなのパワーと気遣いのできる素晴らしい場面をたくさん見つけることができました。今回の三日間の経験を大切に、仲間たちとの絆をさらに深めていてほしいと思います。みんなのおかげで本当に素晴らしい三日間を過ごすことができました。ありがとうございます。二年生のみなさんのこれから活躍に大いに期待しています。三日間お疲れさまでした。

